

東京都立産業技術大学院大学 次期学長予定者が決定しました

1 次期学長予定者

橋本 洋志（はしもと ひろし）（65歳）
（現 東京都立産業技術大学院大学 学長）

2 選考理由

東京都立産業技術大学院大学学長選考会議（以下「学長選考会議」という。）は、書類の審査及び候補者への面接を行い、学長予定者の選考を行った。

橋本洋志氏は、教育研究、教職協働、社会貢献などにおいてリーダーシップを発揮し、本学の発展を主導することができる者であると確信し、学長選考会議は同氏を次期学長予定者として決定した。

3 就任日及び任期

令和 8 年 4 月 1 日（任期 2 年：令和10年 3 月31日まで）

4 任命

東京都公立大学法人定款第12条により、学長選考会議の選考に基づき、理事長が任命する。

5 選考経過

第 1 回学長選考会議（令和 7 年 6 月25日）

- ・ 議長の選出
- ・ 望ましい学長像について検討

第 2 回学長選考会議（令和 7 年 7 月16日）

- ・ 望ましい学長像の決定
- ・ 「学長候補者の推薦及び学長予定者の選考について」を決定
- ・ 学長候補者の推薦受付日を決定

第 3 回学長選考会議（令和 7 年 9 月 1 日）

- ・ 学長候補者の推薦受付状況及び学長候補者への面接方法等を確認

第 4 回学長選考会議（令和 7 年10月 7 日）

- ・ 学長候補者への面接
- ・ 学長予定者について選考

【問合せ先】

東京都公立大学法人総務部総務課長
Tel : 042-677-2010
東京都立産業技術大学院大学管理部管理課長
Tel : 03-3472-7832

■東京都立産業技術大学院大学について

東京都立産業技術大学院大学（以下、AIIT）は、2006年に東京都が設置した専門職大学院で、産業振興に貢献する高度専門技術者を育成しています。

本学のミッションは、東京の産業振興に貢献する高度専門職業人を育成し、産業界と連携して実践的な課題解決能力を養うことです。また、東京都との共同研究やシンクタンク機能を通じて、産業活性化にも貢献しています。

名 称：東京都立産業技術大学院大学

所在地：東京都品川区東大井一丁目10番40号

学 長：橋本洋志

設 立：2006年 入学定員：115名（収容定員：230名（2025年度は215名）） WEBサイト：<https://aiit.ac.jp>

東京都立産業技術大学院大学 次期学長予定者 略歴

橋本 洋志(はしもと ひろし)

現 東京都立産業技術大学院大学 学長



○ 年 齢 65歳

○ 学 歴

昭和58年 3 月 同志社大学工学部電気工学科 卒業

昭和60年 3 月 同志社大学大学院工学研究科博士前期課程電気工学専攻 修了

昭和63年 3 月 早稲田大学大学院理工学研究科博士後期課程 単位取得退学

平成 2 年 6 月 早稲田大学大学院理工学研究科博士後期課程 修了 工学博士
(規定により課程内)

○ 職 歴

昭和63年 4 月 早稲田大学理工学部 助手

平成 2 年 4 月 東京工科大学 専任講師 助教授(准教授に改称) 教授

平成20年 4 月 産業技術大学院大学 教授

平成21年 4 月 産業技術大学院大学 オープンインスティテュート長

平成28年 4 月 産業技術大学院大学 創造技術専攻長

平成31年 4 月 産業技術大学院大学 産業技術研究科長

令和 4 年 4 月 産業技術大学院大学 学長(～現在)

(令和 2 年 4 月に東京都公立大学法人・東京都立産業技術大学院大学に改称)

○ 社会及び学会における主な活動

(国・地方公共団体の委員等)

平成24年 荒川区新製品・新技術大賞選考委員会 委員長(隔年実施 ～現在)

平成25年 人事院・国家公務員採用総合職試験工学区分試験専門委員(～平成27年)

(各種団体における役職等)

平成21年 (公財)国際研修交流協会 評議員(～令和 2 年)

平成27年 (一財)エンジニアリング協会エンジニアリング功労賞等選考委員会委員(～令和 3 年)

平成29年 (一社)日本技術者教育認定機構 専門職大学院基準専門委員会委員・理事(～現在)

令和元年 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 スマート農業技術の開発・実証プロジェクト(先導研究プロジェクト)評議員(～令和 2 年)

令和 4 年 東京都ベンチャー技術大賞審査委員長(～現在)

令和 5 年 (公財)大学基準協会 大学評価委員会 基準委員等の委員(～現在)

(学会・協会等)

平成15年 電気学会 産業応用部門大会 論文委員長

平成15年 日本e-ラーニング学会 理事、評議員(～平成30年)

平成21年 IEEE IES, Technical Committee of Human Factors, Vice chair/Secretary(～現在)

平成22年 電気学会 産業応用部門次世代産業システム技術委員会 委員長(～平成24年)